

生活のしおり

❖ 青少年野外活動センターで…❖

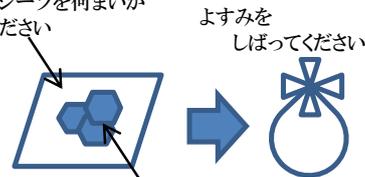
集団宿泊生活によるグループワークの体験を通してのメンバーシップやリーダーシップの習得、仲間意識の高揚を助長し、キャンプ等の野外活動における感動を経験し、またレクリエーションやスポーツ等をおして楽しく健康・体力作りを行うなど、さまざまな活動の拠点となることを期待しています。

❖ 生活のきまり❖

1. 宿 泊 室

- ① 洋室ベッドの昇り降りに気をつけましょう。(飛び降りてはいけません)
- ② 新しいシーツは2階廊下にあります。
敷布団用、掛布団用、枕カバーの3種類です。
- ③ 寝具は、所定のたたみ方で、整理して置きましょう。
- ④ 退所する日には、使用済みのシーツを、敷布団のシーツに包み込む形で中に、敷布団シーツ・毛布シーツ・枕カバーなどを入れて四隅をしぼり、1階の階段下倉庫の前にある水色のカゴに入れておいてください。
- ⑤ 活動に出る時は、室内を整頓しておきましょう。

しきふとんのシーツを広げて、他の使用済みシーツを何まいかつつみこんでください



よすみを
しぼってください

中に入れるシーツは
・しきふとん用シーツ
・もうふ用シーツ
・まくらカバー

2. 食 堂

- ① 食事は事前に注文が必要です。また、持込も可能ですが、ゴミはお持ち帰りください。
- ② セルフサービスなので、後片付けまで、みんなで手分けしてやりましょう。
- ③ 食事が終わって退室するときは、椅子をテーブルの下へきちんと入れましょう。
- ④ 食堂以外は、原則として飲食禁止です。



3. 浴 室

- ① 洗い場はせっけんのみので常置ですので、シャンプー・リンス等は各自で準備してください。
- ② 浴槽内にはタオル等を入れないようにしましょう。
- ③ 湯加減は、使用者の方でお願いします。
- ④ 給湯口やシャワーからのお湯で、ヤケドをしないように気をつけましょう。



4. 洗 面 所

- ① 濡れた手を振ったりして、水しぶきをまわりに飛ばさないようにしましょう。
- ② 水などをこぼしたときは、拭いて、次の人のために清潔にしましょう。



5. 便 所

- ① 専用のスリッパを使用し、終わったら、次の人が使いやすいように揃えましょう。
- ② もし便器等を汚してしまったら、自分できれいにし、無理な場合は引率の方にお問い合わせしましょう。

6. 施設や備品の使用

- ① 団体責任者の方は、センターから許可を受けた施設や備品を使用後、次の使用者に支障がないような状態にして返却しましょう。
(万一、破損した場合は、必ず事務所に届け出てください。)



7. 外出や途中での入退所

- ① 外出及び途中で入退所される方は、必ず団体責任者の方の承諾を得て、事務所に届け出てください。

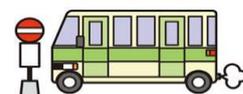
8. 体 育 館

- ① 必ず体育館専用の靴を使用しましょう。
- ② 運動用具(ボール、ラケットなど)は各自ご持参ください。
- ③ 既存のライン以外、ラインテープなどは使用できません。
目張り等ご遠慮ください。(ワックスが剥離します。)



9. そ の 他

- ① 参加者以外の方は、出来る限り入館を控えてください。
- ② 野外活動中または研修中に気分が悪くなった方は、事務所に連絡してください。
- ③ センター内での負傷・盗難は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ④ 利用者のかたの持ち込みにより生じたゴミは全てお持ち帰りをお願いします。遠方からの来所や公共交通機関での来所など持ち帰れない場合は、事務所にご相談ください。(ただし、ゴミ処理費のご負担をお願いします)
- ⑤ 火気の後始末、戸締りに十分注意し、事故を未然に防いでください。
- ⑥ 駐車場には限りがありますので(概ね30台)、出来るだけ乗り合わせや公共交通機関等のご利用をお願いします。



入所されたらまず、**非常口の確認**をしてください !!

地震、火災その他非常の場合は、職員や団体責任者の**指示に従い、安全確保**にご協力ください。